

Cente Technical Information

発行番号	105-0003	Rev	第1版	発行日	2016/04/21
題名	タイムアウト設定マクロに32bitまでの範囲を設定できない不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente SPI Memory Card Driver Ver1.10 ~ 1.20				
影響関数	read_sector, mount				
関連資料	なし				
【現象】 環境によってSDカードに対する初期化の完了待ちや、データ及びレスポンスの受信待ちが十分に行えない可能性があります。 マクロで設定した値よりタイムアウトが短くなる可能性があり、SDカードのマウント処理、リード処理でエラーが発生する可能性があります。 (ライト処理は除きます)。					
【原因】 fs_mmc_cfg.hファイル内に定義しているMMC_TOUT/RD_TIME_OUT/WR_TIME_OUTマクロの値は、ドライバ内で行っている待ち処理において、ソフトウェアループ処理の最大カウント数を判断するために使用していますが、カウントする変数のbit幅を8bit型または16bit型としている箇所があったため、32bitの範囲まで設定することができませんでした。 そのためCPUの性能によっては、ループ処理のカウント数が足りず、十分な待ち処理が行えない可能性があります。 (設定した最大カウント数通りの待ち処理にならずに、タイムアウトエラーになる可能性があります)。					
【回避方法】 ■プログラム修正による回避方法 修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。					
以上					